

月例多読講座

【授業概要】

この授業では毎月一回の講座に加え、英語の本を購入して多読・多聴を実践していきます。

やさしい英語を大量に読みこなしていく多読は、文法・語彙の定着と英文の処理速度を上げるために非常に効果的です。ただし多読だけでは新しい知識を獲得するのに時間がかかるので、文法の学習や英作文の学習を通して新しい知識を増やしつつ、多読で運用能力を磨くのがバランスの良い学習だといえます。

授業では、チェックテストや問題演習を通して文法・語彙・読解などを学習します。それに加えて読んできた本の確認を行い、次に購入する本を相談して決めます。わからないところがある時は遠慮せずに積極的に質問して疑問を解決するようにしてください。

■授業スケジュール 第1日曜または第2日曜 10:00～12:00

		文法チェック・問題演習	本の確認・選定／短編を読む(60分)	
①	4月14日 (第2日曜)	各自のレベルに合わせて 文法・語法 単語・熟語 読解 英作文 リスニング などのチェックテストや 問題演習を行います。	それぞれが読んできた本について確認し、次に購入する本を相談して決めます	本の確認・選定が終わったらそれぞれのレベルに応じた短編小説を読みます
②	5月12日 (第2日曜)			
③	6月2日 (第1日曜)			
④	7月7日 (第1日曜)			
⑤	8月4日 (第1日曜)			
⑥	9月1日 (第1日曜)			
⑦	10月6日 (第1日曜)			
⑧	11月10日 (第2日曜)			
⑨	12月1日 (第1日曜)			
⑩	1月12日 (第2日曜)			
⑪	2月2日 (第1日曜)			
⑫	3月2日 (第1日曜)			

【授業中の流れ】 文法チェック・問題演習(60分) + 本の確認・選定／短編を読む(60分)

【自主課題】CD付の洋書の多読・多聴

365日 ÷ 52週間 ⇒ 1週間にCD 1枚 (約1時間) ⇒ 1年で約 50時間
 1週間にCD 2枚 (約2時間) ⇒ 1年で約 100時間
 1週間にCD 3枚 (約3時間) ⇒ 1年で約 150時間
 . . .

(実際のCDは5分～75分まで長さは様々ですが1枚60分で計算した場合)

◎大人向けの洋書がCDの速さで読めるようになるまでは約300～450時間 (個人差あり)

◎単語帳なども使いながら多読を行うと、単語の知識を増やしやすく、効率UP!

【授業料・本の貸出について】

○月1回の受講料と洋書1冊の購入費を合わせて5000円です。(別途、入塾料5000円が必要です)

○さらに追加して洋書を購入する場合は1冊につき1000円を頂きます。

(本・CDの値段が1000円から大きく離れる場合は差額分を減額・増額する可能性があります)

○休んだ月の授業料は発生しません。また都合が合えば他の曜日への振替も可能です。

○多読用図書の貸出を利用するには毎週開講の授業に参加する必要があります。(CDの貸出は行います)